

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえたパビリオン等地元出展参加のあり方検討

< 前回（第3回）有識者懇話会後の状況の変化 >

Withコロナ／Afterコロナ

今回新型コロナウイルスの世界規模のパンデミックは、社会構造や人々の生活様式の変革につながるとの見解がある一方で、否定的な見解もある。

本懇話会においては、今後の社会の変容の実態、あるべき方向性にも思いを致しつつ検討を進めたい。

ドバイ万博1年延期

ドバイ万博の会期の約1年間の延期が決定。

新会期→**2021年10月1日～2022年3月31日**

< 検討における課題 >

論 点	ポイント
出展参加テーマ	○適切なメインテーマの設定 ○メインテーマを補足するサブタイトルのあり方
出展参加基本構想の文案	○新型コロナウイルス禍における国内外の社会情勢を踏まえた文案の整理
出展内容	○ニーズ調査等により、展示等に対する一般の関心事を把握し、具体的な内容に活かす
出展スキーム	○産学官が結集したオール大阪での出展参加体制を構築
展示・催事の構成	○メイン展示の方向性（何を目玉にするのか） ○他国や企業の出展動向、博覧会協会が策定する基本計画等を踏まえた検討
出展にかかる財源のあり方	○パビリオン出展・運営経費の算定 ○財源確保策の検討